



 e-Education

ANNUAL REPORT 2019

2019.4-2020.3

Mission

最高の教育を世界の果てまで

Vision

人生に誇りを、社会には想いを

ご挨拶

挑戦から10年 誰もが最高の教育を受けられる未来は もう夢物語ではない

今から10年前、バングラデシュの村で、私たちの挑戦は始まりました。

先生が不足している村の子どもたちに最高の教育を映像にして届けるという取り組みは、周囲から理解されず、何度も笑われましたが、「不可能はない」と信じて走り続けました。

あれから10年。

たくさんの人に応援し、協力して頂き、3人の大学生が始めた活動は14ヵ国まで広がりました。バングラデシュでは、貧しい農村から10年連続でダッカ大学合格者が誕生し、村の高校生250人以上が難関国立大学に進学しています。

誰もが最高の教育を受けられる未来は、もう夢物語ではありません。そして、新しい物語も生まれ始めています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、世界中で学校閉鎖が広まる中、地元の子どもたちに最高の教育を届けるために、今e-Educationの卒業生たちが各地で新しい挑戦を始めています。

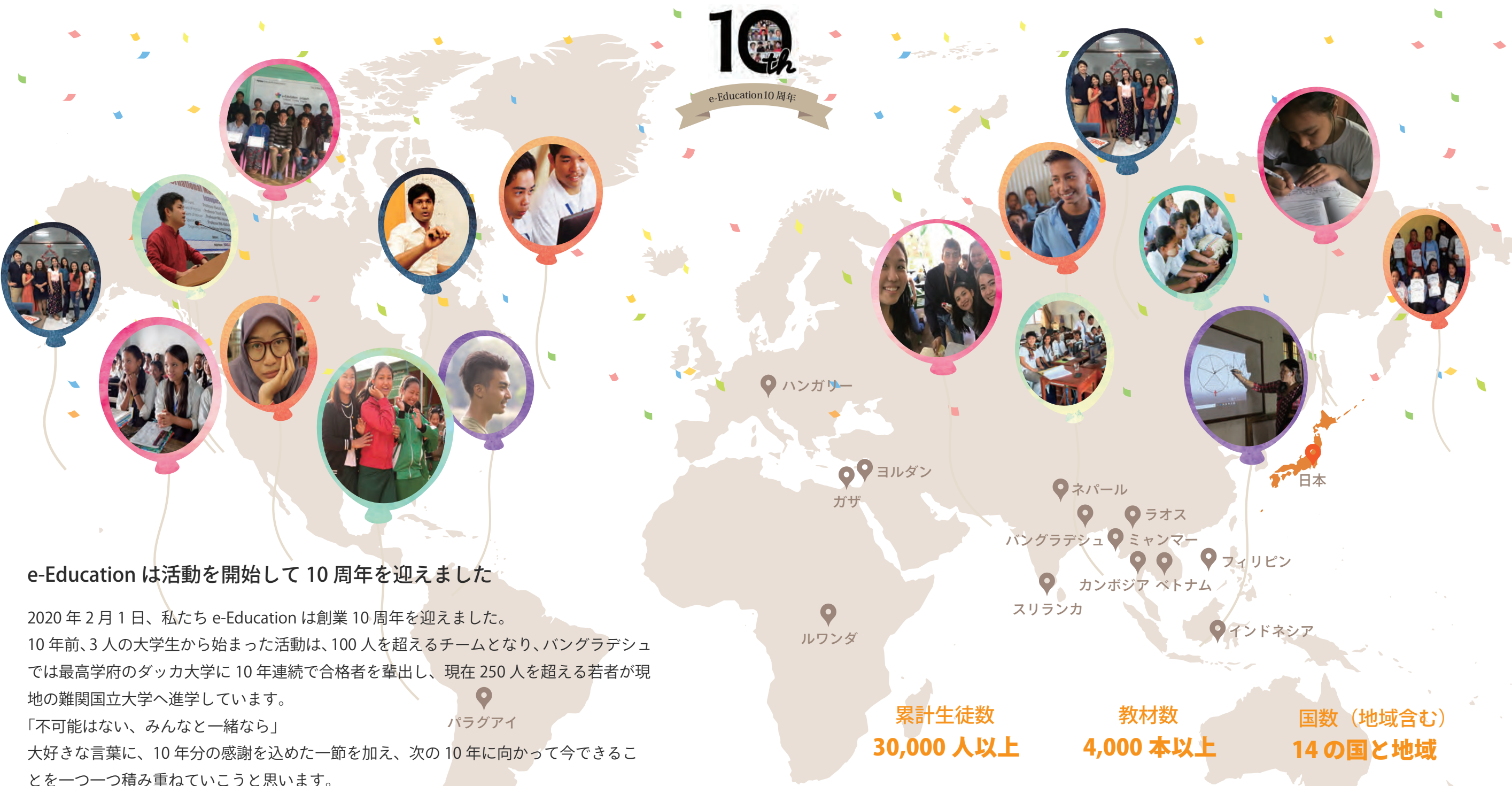
ピンチをチャンスに。今こそもう一度「不可能はない」という誓いを思い出し、各国の仲間たちと共に、最高の教育を世界の果てまで届けていきます。

特例認定NPO法人e-Education
代表
三輪 開人



10th

e-Education 10 周年



e-Education は活動を開始して 10 周年を迎えました

2020 年 2 月 1 日、私たち e-Education は創業 10 周年を迎えました。

10 年前、3 人の大学生から始まった活動は、100 人を超えるチームとなり、バングラデシュでは最高学府のダッカ大学に 10 年連続で合格者を輩出し、現在 250 人を超える若者が現地の難関国立大学へ進学しています。

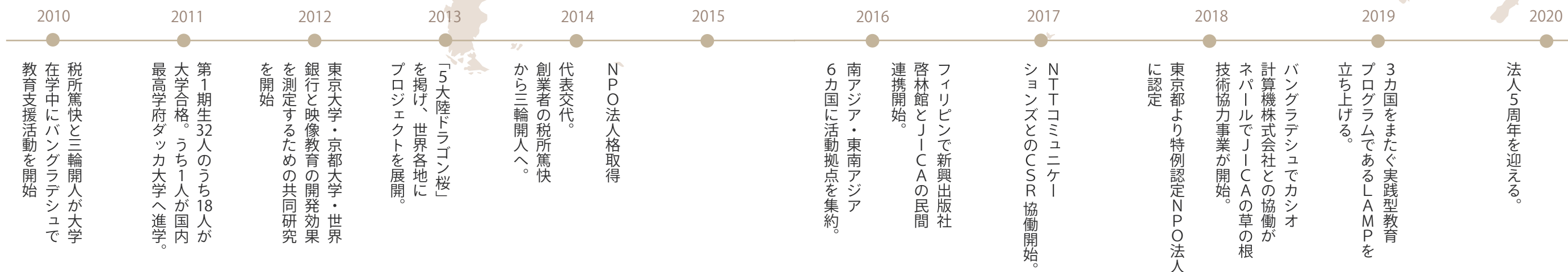
「不可能はない、みんなと一緒になら」

大好きな言葉に、10 年分の感謝を込めた一節を加え、次の 10 年に向かって今できることを一つ一つ積み重ねていこうと思います。

累計生徒数
30,000 人以上

教材数
4,000 本以上

国数（地域含む）
14 の国と地域



Bangladesh



バングラデシュには4万人の先生が不足していると言われ、特に高校生向けの高度な内容を教えられる先生が農村部にいないことによる教育の機会格差が問題となっています。優秀な先生が高い給料を求めて都心部の学校へと流出してしまい、その結果、農村部の貧しい子どもたちは良質な授業を受けることができず貧困の再生産へと繋がっています。

2019年度には、10年連続でバングラデシュの最高学府であるダッカ大学への合格者を輩出。経済的に厳しい農村地域からでもNo.1国立大学に進学できることを証明でき、本当に嬉しく思っています。

コーチングセンターで勉強し、大学に行けるチャンスを得ることができたことが本当に嬉しい。優秀でも、家庭が貧しいために学べない人はたくさんいるので、こうしたセンターは必要だと思う。(将来の夢は) まだわからないけれど、正直で素晴らしい大人になりたい。



卒業生
ニジュン君

Nepal



2015年4月25日のネパールを大地震により、全壊あるいは大きな被害を受けた教室数は23,000をゆうに超え、約100万人の生徒が学ぶ場所を失いました。ネパールにおける最も大きな教育課題は、農村部と都市部の学習環境の格差です。特に顕著に現れるのは、全国共通の中学修了試験の成績です。都市部の私立学校では毎年約90%の生徒が合格ラインに達するのに対して、農村部の公立学校では約30%に留まります。

e-Educationの取り組みでは、特に課題になっている科目である数学の映像教材を作成し、農村部のモデル校2校への提供を実施しています。その後、教員研修とカンファレンスによって、映像教材の導入校は5校以上に増え、これまでに約700人の中学生をサポートしました。先生たちには授業中の補助教材としてe-Educationの映像教材を用いてもらう取り組みをしていますが、生徒たちに分かりやすく使ってもらうためにガイドラインという冊子を作成しました。

Philippines



フィリピン・ミンダナオ島は長い紛争の歴史があり、優秀な先生が島を離れてしまうなど教員不足に悩まされていました。また、2012年にはサイクロンの被害にもあい、島で暮らす若者の中には学校をドロップアウトしてしまう子どもたちが増えています。週末を利用して中学校卒業を目指す「オープン・ハイスクール・プログラム(OHSP)」という制度が実施されていますが、十分な教材も先生も確保できておらず、子どもたちは学ぶ機会を取り戻すことができていません。

e-Educationは、2017年よりブルア中学校のOHSPでカガヤンデオロ市にあるキャピトル大学と協力し、大学生によるチュータープログラムを開始。OHSPの先生、大学、大学生とカガヤンデオロ市教育局とともに、最高の授業を届けるために取り組んできました。このプログラムにより、OHSPの学習環境に変化が起きています。チュータープログラムの数学の授業を受けた生徒のうち、97%が数学を楽しく勉強できるようになった、と回答。学習に対するモチベーションの向上が成果として現れています。

Myanmar



ミャンマーには「セーダン試験」と呼ばれる高校卒業試験があります。日本のセンター試験によく似ており、成績優秀者はそのまま大学に進学することもできます。しかし、合格率は全国の高校で30%程度。7割近い高校生は、高校を卒業することができず、大学に進学することもできません。

2019年度は、2校目の公立校展開が決まりました。更に多くの先生、生徒の力になっていきたいと思っています。

e-Educationさんの支援のおかげで、初めは怖くて仕方なかった高校卒業試験に自信を持って臨むことが出来るようになっていました。授業の理解も進み、最後の試験ではとても良い成績が取ることが出来たんですよ！



トゥラ・
ティン・パーさん



LAMPは2018年からスタートした、《Learn(学ぶ)・Act(行動する)・Make(作る)》を組み合わせた実践型教育プログラムです。日本、ミャンマー、バングラデシュ3カ国の若者たちが集まり、それぞれの国を巡りながら、共に社会課題に向き合う旅をします。国境を超えて、若者たちが一緒に未来を作る、それがLAMPです。



支援者様の声

法人サポーター



クラウド株式会社 代表取締役社長
白石 浩之 様

支援のきっかけは、2015年1月、e-Educationの現地視察ツアーに参加したことです。
そのツアーでは、嬉々として授業に参加している子どもたちの姿や、高い自尊心と夢を持ち今の思いを語ってくれた子どもたちに出会ったことで、「私たちこそが彼らに学ぶべきである」という気づきを得ました。
私がe-Educationを当社の支援する団体を選んだ理由はここにあります。
未来ある子どもたち、そして教育改革を通じて国を変えようとしている日本と現地の職員たちのひた向きの姿に僅かばかりでもエールを送り続けたい。そして、クラウドメンバーには学びの対象として彼らに向き合い、思いを共にしてほしいと考えています。
いつの日か、e-Educationで支援した生徒さんがクラウドの社員に!なんて日が来れば最高ですね。

マンスリーサポーター



大橋 早由里様

サポーターになったきっかけは、団体自体の熱量。
2019年活動報告会を通して職員・インターン・サポーターたちの熱量を感じ、一つの目標にみんなが向かっていることが感じられたからです。ニュースレターやSNSでの報告を見ていると、現地の様子を想像できるので、団体の成長も感じられて嬉しいです。
現在、オンライン講座などを提供している日本の学習塾に勤めていますが、勉強だけでなく精神面のサポートの重要性を実感するなど、実践している立場として、よりe-Educationの活動に共感しています。

ご支援先

ご支援・ご協働いただいている法人・団体さま



ご支援の方法

01 ご支援の方法 マンスリーサポーター

毎月1,000円のご寄付があれば、6人に「最高の授業」を届けることができます。教育機会に恵まれず、夢を諦めざるを得ない子どもたちの夢を応援する仲間になってください。



02 ご支援の方法 今回のご寄付

ご都合の良い時に、ご自由な金額でご寄付いただけます。法人としてのご寄付もこちらからお申し込みいただけます。



※e-Educationへのご寄付は寄付控除の対象となります

活動計算書

Accounting Report

経常収益	
受取寄付金	72,284,484円
受取助成金	15,546,865円
事業収益	41,107,979円
その他収益	332,789円
合計	129,272,117円

経常費用	
事業費	
人件費	24,586,901円
その他経費	54,155,166円
管理費	
人件費	6,555,207円
その他経費	13,048,181円
合計	98,345,455円

当期経常増減額	税引前当期正味財産増減額	法人税、住民税及び事業税
30,926,662 円	30,926,662 円	280,000 円
前期繰越賞味財産額	時期繰越賞味財産額	
7,419,912 円	38,066,574 円	



特例認定 NPO 法人 e-Education

〒101-0031 東京都千代田区東神田 1-2-8 赤塚ビル 2 階

E-Mail : info@eedu.jp HP : <http://eedu.jp> Blog : <http://eedu.jp/blog>